

2021年度 温室効果ガス等の排出の削減に配慮した契約の締結実績の概要

2022年6月

独立行政法人国際協力機構

「国等による温室効果ガス等の排出の削減に配慮した契約の推進に関する法律」（平成19 年法律第56 号。以下「環境配慮契約法」という。）第8 条第1 項の規定に基づき、2021年度における温室効果ガス等の排出の削減に配慮した契約の締結に向けた取り組みの概要を取りまとめたので、公表します。

1. 2021年度環境配慮法に基づく契約の締結状況

電力の供給を受ける契約について10件の入札（裾切方式）、自動車の購入について2件の入札（総合評価落札方式）、建築物の維持管理について3件の締結（契約図書において環境配慮事項が明記された総合評価落札方式）及び産業廃棄物処理について1件の入札（裾切方式）による契約締結、実績がありました。

2. 2022年度の取り組み

2022年度についても、引き続き環境配慮契約法の趣旨・規定事項を踏まえ、機構内での研修等の機会を設けつつ、環境配慮契約法の推進に努める所存です。

以 上